

鯨法会

鯨法会は春のくれ、
海に飛魚採れるころ

はまのお寺で鳴る鐘が、
ゆれて水面をわたるとき、

村の漁夫が羽織着て、
はまのお寺にいそぐとき、

沖で鯨の子がひとり
その鳴る鐘をききながら、

死んだ父さま、母さまを、
こいし、こいしと泣いています。

海のおもてを、鐘の音は、
海のどこまで、ひびくやら。

金子みすゞ全集

JULA出版局より

みすゞさんの生きとし生けるすべてのものにそそぐ愛情と、名もない草や土や雪にさえ生命を見る感性の豊かさの原点は、鯨の胎児を葬っている「鯨墓」や、今なお4月の下旬に営まれている「鯨回向・鯨法会」など、みすゞさんが育ったふるさと仙崎の風土にあるのかもしれない。

今年は、金子みすゞ生誕110年にあたり、仙崎ではみすゞさんを偲んで様々な催しが計画されているようです。来たる3月9、10日には、金子みすゞ顕彰会主催で「みすゞ交流会」と「みすゞトークやコンサート」が開かれます。

「金子みすゞの星々」と題し、みすゞ甦りに尽力された方々をお招きし、甦りの軌跡をそれぞれのエピソードを交えお話していただけるそうです。

私達も会員の親睦旅行を兼ねて参加したいと思います。皆で楽しい旅の思い出を作りましょう。多くの方のご参加をお待ちしています。(詳細日程は別紙) ご案内…矢幡悠子

金子みすゞ生誕110年記念・第16回みすゞ交流会のご案内

★2014年3月9日(土) 湯本温泉 大谷山荘

➤ 交流会…15時より 懇親会…18時～20時30分

★2014年3月10日(日) 仙崎

➤ みすゞ墓前祭 …11時(仙崎 遍照寺)

➤ 私の中のみすゞを語る【トークショー&コンサート】13時30分(ルネッサ長門)

矢崎節夫先生・佐治晴夫先生・廣崎芳次先生・武鹿悦子さん・あまんきみこさん・なかえよしをさん・上野紀子さん・西村直記さん・ちひろさん・藤間紫乃弥さん等多くのゲストの皆さまが来られます。

皆さまのご参加をお待ちしています。

参加費…40,000円(交通費15,000円【13名参加の場合】)

宿泊費(会食費込)…19,000円(大谷山荘)

昼食費…3000円(9日 スタミナ太郎小郡インターチェンジ店・10日 青海島観光ホテル)

予備費…3000円

会員以外の参加もOKです。お友達をお誘いください。交流会、みすゞ墓前祭、金子みすゞの星々、の参加は自由とします。ただし、9日の夕食と宿泊日・10日の昼食は参加費に入っていますので、一緒をお願いします。

★ 大谷山荘は、旅行会社・添乗員が進める旅館NO.1に輝いています。

★ バスは、20人乗りを準備しています。10人以上の参加で決行いたします。

みすゞトークスペシャル

『私の中のみすゞを語る』

甦りから30年、その間金子みすゞを大切に伝えて
くださった方々に、それぞれのみすゞを語っていただきます。



廣崎 芳次
(野生水族繁殖センター代表)



佐治 晴夫
(宇宙物理学者)



武鹿 悦子
(童謡詩人・童話作家)



あまんきみこ
(童話作家)



なかえよしを
上野 紀子
(絵本作家)



I部 ミニコンサートと朗読
みすゞ少年少女合唱団・ちひろ (歌手)
呉菲 (中国語による朗読) ほか
II部 「私の中のみすゞを語る」



開く人
矢崎 節夫
(金子みすゞ記念館館長)

写真提供: 金子みすゞ著作保存会

平成25年 3月10日 [日] 13:30~

山口県立劇場 ルネッサながと

入場料
無料

主催 / NPO法人金子みすゞ顕彰会

後援 / 長門市、長門市教育委員会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、山口新聞社
長門時事新聞社、KRY山口放送、fys テレビ山口、yab山口朝日放送、ほっこりテレビ

お問い合わせ /
NPO法人金子みすゞ顕彰会
山口県長門市仙崎1115-3
TEL・FAX (0837) 26-4712